

ふれあいぶどうづくり



昭和63年甲賀地域総合センターが中心となって、ぶどう栽培を通じて地域住民の交流、コミュニティづくりを図る目的で取り組みを始めました。現在は約70名の方が参加されています。

ぶどう品種は、「マスカットベリー-A」で初心者でも容易に管理ができます。

年間に数回の栽培研修会を甲賀県事務所農産普及課職員の協力により開催し、各時期の管理作業についての研修を行っています。病害虫、種抜き処理（シベリン）については、地域総合センターで薬液を調合し、定期的に班体制で行い、それぞれがお互いに教えあいながら地域の交流の場となっています。また、一日研



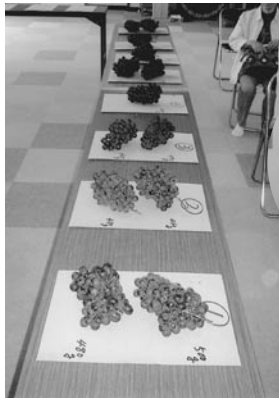
▲ (6月) 房の摘粒をする

▲ (6月) 地元ぶどう畑での講習会

修会を持ち各地のぶどう園を訪れ、取り組み方法など勉強しながらみんなで試食をして楽しい時間を持っています。9月の収穫時期にはぶどうを持ち寄り品評会を実施して話し合いの場を持っています。

今年は、気候が安定していたので、糖度が高く全般に美味しいぶどうを収穫することができました。

これからは、収穫時期に合わせた交流の場を開催しぶどうを加工した果実酒、ジャム等の講習会をしたいと考えています。さらには、新品種を取り入れてぶどう作りの輪を広げ、地域総合センターの活動として充実していきたいと思っています。



▲ (9月) 品評会と研修会

▲ (9月) 品評会の出品ぶどう

【問い合わせ】 甲賀地域総合センター ☎88-5692 FAX 88-5696 人権教育課 ☎86-8024 FAX 86-8380



▲ 市内の街頭啓発の様子



▲ 巡回キャンペーンの様子(土山支所)

12月4日から10日までの「第57回人権週間」において市内各地で啓発活動を行いました。
市内の人権擁護委員・人権擁護推進員を中心に、駅や店舗駐車場など市内16箇所の人権尊重の大切さを訴えました。
また、12月7日には甲賀人権擁護委員協議会の皆さんが、管内自治体巡回キャンペーン

「第57回人権週間」において 啓発活動を実施しました

として、甲賀市・湖南市の各庁舎を訪問され、市役所の代表者には人権メッセージを手渡されました。

【問い合わせ】
人権政策課
☎ 65-0693
FAX 63-4087